

(受注額、前年同月比)

管工事

(単位:百万円、%)

発注者	合計	民間		官公署	
		工事A	工事B	工事A	工事B
2020年3月	180,293	84,588	95,705	151,579	57,682
前年同月比	▲19.5	▲28.0	▲10.1	▲24.1	▲41.4

※「管工事」とは、建設業法に規定する「管工事」として受注される工事をいう。



小池委員長

水災害対策で答申骨子案 気候変動を踏まえて転換

川分科会は五月二十六日、第四回「気候変動を踏まえた水災害対策検討会」(委員長・小池俊雄土木研究所水災害リスクマネジメント国際センター長)をWEB会議で開催した。気候変動による降雨量の増加などが懸念される中、今後の水災害対策について被災地とソフト対策を中心に議論し、答申骨子案を打ち出した。

骨子案では気候変動による影響、社会の変化、技術革新などを背景に、レジリエンス(強靭性)、持続可能性、包括性(社会的に弱い立場にある人々をも含め市民ひとりひとり、排除や

3月の管工事受注高 8カ月連続のマイナス

国土交通省が五月三十日まとめた三月の設備工事業受注高調査結果によると、管電気・計装の各主要二十社の受注総額は前年同月比二七・三%増の五千四百三十四億円、このうち管工事は同一九・五%減

の八百三億円で八ヵ月連続

のマイナス、このうち

管工事は同一九・五%減

の五百三億円で八ヵ月連続

のマイナスである。

管工事の受注総額を発

したものの、民間が引き

続き低迷した。

管工事の受注総額を発

したもの、民間が引き

続き低迷した。

建築着工統計

都道府県別・総括表

2020年4月分

	建築物		新設住宅						
	床面積の合計	対前年同月比	工事費予定額	戸数の合計	対前年同月比	床面積の合計	対前年同月比	資金別	
総数	千m ²	%	百万円	戸	%	千m ²	%	戸	戸
北海道	522	△2.6	112,586	2,950	△10.9	244	△13.5	2,565	385
青森	112	△20.1	21,185	597	△5.2	65	△14.0	590	7
岩手	85	3.4	15,495	441	1.8	43	4.1	413	28
宮城	206	△11.4	43,384	1,362	△24.9	112	△22.0	1,154	208
秋田	72	△20.6	12,956	342	△29.2	37	△33.5	286	56
山形	150	35.9	31,893	543	7.5	54	0.0	528	15
福島	200	△11.3	42,841	908	△17.0	88	△19.5	792	116
茨城	317	△1.0	70,247	1,412	△9.0	135	△9.7	1,320	92
栃木	129	△37.6	22,184	692	△38.6	75	△33.7	602	90
群馬	222	46.3	33,249	931	11.5	92	3.2	902	29
埼玉	562	△29.1	101,799	4,035	△6.1	348	△7.0	3,788	247
千葉	462	△1.7	113,045	3,840	△11.5	315	△13.1	3,356	484
東京	937	△18.9	260,001	11,211	△4.0	694	△1.7	10,818	393
神奈川	776	2.2	184,650	5,817	△30.4	431	△27.9	5,418	399
新潟	190	△7.5	31,376	1,001	△3.8	101	△14.4	861	140
富山	103	△14.2	27,831	381	△37.3	46	△27.8	353	28
石川	96	△41.3	18,694	569	△27.2	56	△26.1	552	17
福井	63	△17.3	10,639	298	△33.6	34	△32.7	277	21
山梨	62	12.9	12,369	314	15.9	34	18.4	240	74
長野	164	△13.4	32,501	962	△26.2	98	△26.6	786	176
岐阜	219	12.9	43,258	1,112	5.0	115	3.0	1,045	67
静岡	264	△20.4	49,701	1,774	△4.4	171	△9.3	1,581	193
愛知	737	37.4	161,009	5,403	24.2	472	27.2	4,825	578
三重	129	△10.1	23,615	693	△16.8	70	△9.0	568	125
滋賀	109	△31.6	19,761	621	△26.7	61	△29.0	549	72
京都	156	△27.1	38,246	1,140	△25.1	86	△27.8	1,096	44
大阪	494	△31.3	110,915	4,022	△26.0	307	△17.5	3,508	514
兵庫	526	18.6	94,263	3,250	0.8	271	△5.3	2,930	320
奈良	48	△24.5	9,110	351	△10.5	35	△17.3	308	43
和歌山	86	△12.1	17,821	646	35.7	54	18.7	423	223
鳥取	41	1.3	7,294	153	△29.8	15	△35.5	149	4
島根	34	9.7	7,206	236	0.9	23	0.5	215	21
岡山	116	△18.3	24,303	807	2.2	76	0.8	685	122
広島	149	△53.5	26,718	1,012	△44.2	93	△39.8	784	228
山口	89	△11.3	17,895	523	△3.1	46	△5.8	461	62
徳島	54	△17.4	9,007	329	△25.7	31	△30.7	301	28
香川	92	8.7	16,809	384	△12.7	39	△12.0	340	44
愛媛	100	△11.9	19,071	581	△10.5	53	△7.4	535	46
高知	63	80.4	12,397	296	36.4	25	19.0	273	23
岡山	352	△17.7	65,004	3,097	△10.1	229	△9.6	2,538	559
佐賀	87	△18.1	30,818	253	△60.8	25	△53.0	177	76
長崎	58	△32.0	11,788	334	△59.6	28	△53.5	295	39
熊本	129	△51.6	26,341	790	△40.9	74	△34.2	685	105
大分	63	△27.0	11,104	520	△21.9	43	△27.3	505	15
宮崎	88	19.2	15,572	520	46.1	44	37.1	485	35
鹿児島	101	△16.3	17,713	580	△19.3	51	△19.3	531	49
沖縄	176	30.0	47,932	1,129	△2.1	77	△3.5	995	134

国土交通省は五月二十日、四月の建築着工統計を発表した。それによると、新設住宅の着工戸数は前年同月比一二・九%減の六万九千百六十戸で、千戸で九ヶ月連続のマイナスとなった。前月に引き続き持家、貸家、分譲住宅のいずれも減少傾向で推移した。季節調整済み年率換算値は七十九万七千戸となっている。新設住宅の利用関係別戸数をみると、持家は一

・四%減の二万七百五十一戸、公的資金は一・

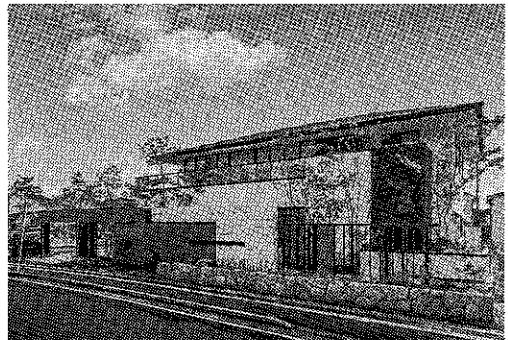
・四%減の二千二百八十二戸で二カ月連続のマイナスとなりた。

ス。民間資金は一・二%減の一萬八千七百三十戸で九ヶ月連続のマイナスとなりた。

ス。民間資金は一・二%減の一萬八千七百三十戸で九ヶ月連続のマイナスとなり

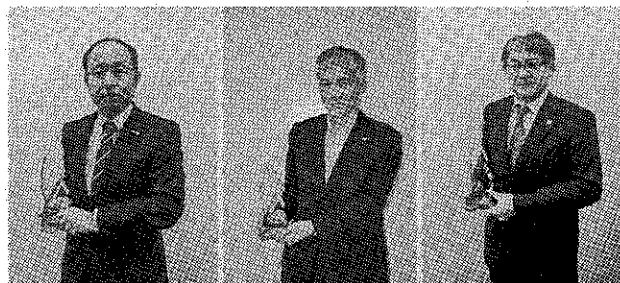
エクシオール賞など新設 LIXIL エクステリアコンテスト

（㈱LIXIL瀬戸欣哉社長）は五月十八日、
「LIXILエクステリアコンテスト2020」
の募集を開始した。全国
の優れたエクステリアの
施工例を表彰する。今回
はとくに二〇二〇年特別



アと家族の幸
せ部門（二〇
二〇部門）」
の計五部門と
なっています。
せひ二〇
二〇年特別賞
として、狭小

介する。「エクスアリシア」と家族の幸せ部門に参加した施主には、参加賞として応募写真をオリジナルアルフォトスタンドに入れて進呈する。



メント) 評価を利用し、環境負荷低減を取り組んでいたことが評価された。東芝グループとしては九回目の受賞となる。LCA日本フォーラム表彰は、製品の環境負荷低減を構築する際の取り組みが高く評価された。東芝グループは「地球と調和した人類の豊かな生活」の創造を企業のビジョンとして環境ビジネスを構築していく

図11-5
【写真上は左から林田昌一郎東レ株樹脂・ケミニカルGDR・レー事業推進室室長、塩野稔東芝キャリア執行役員、後藤久明アスク取締役】

LCAフォーラム奨励賞

バイオマスエネルギー環境
の「安心・かえす」
負荷削減に取り組む企
業、組織、研究者を応
援。LCAの普及・定着
を通じて、社会の安心・安
心・かえす」

コントローラー	ヒートポンプ給湯機	ヒートポンプ給湯機	ヒートポンプ給湯機
（福岡県）	品「菊田主丸緑地建設」	【写真上は昨年度大賞作 秀な施設】	も紹介していく予定だ。
（福岡県）	品「菊田主丸緑地建設」	秀な施設	は同六・〇%減の七万五 千二百九十台だった。ガ
（福岡県）	品「菊田主丸緑地建設」	秀な施設	コン（事務所・店舗用）
（福岡県）	品「菊田主丸緑地建設」	秀な施設	コントローラーは同一六・九%減 の二千三百五台、家庭用ヒートポン プ給湯機のみ前年実績

も同八・八%減の七四三
十四億七千二百万円と前
年実績を下回った。

KVK

うじがしやすく水栓の輝きが長持ちします。
ディ・吐水口などに水アカや汚れが付着しにくくなっています。
アカや汚れが付いた場合、カンタンに拭き取りができます。

会社KVK
本社工場／岐阜県加茂郡富加町高畠字福荷641番地
東京支社／TEL(03)3981-4711 関西支社／TEL(06)6536-2511
東北支社／TEL(022)288-4611
中部支社／TEL(0574)55-1170
[URL http://www.kvk.co.jp/](http://www.kvk.co.jp/)

